

第 20 回日中関係学会青年交流会のご案内

日中関係学会では、若者達だけで大御所の先生方や社会経験豊富な先輩達から直に話を聞き、自由に意見交換ができる場として青年交流会を設けています。

これまで錚々たる方々をお呼びしていますが、これらにつきましては日中関係学会のホームページに青年交流会のページを設けていますのでご覧ください。

<https://www.mmjp.or.jp/nichu-kankei/seinennkouryuubukai/seinenkouryuufront.html>

さて、今回は綜研化学前会長の中島幹氏をお招きし、皆さんがこれまで接したことのない化学製品や会社経営の話をお伺いしましたが、今回は三井物産で長きにわたって活躍され中国総代表、本社専務取締役を務められた後、現在、ハチソンワンポアジャパン相談役の遠藤滋氏をお招きし、広い視野から中米関係、日中関係、米国事情、氏ならではの人生訓をお伺いします。遠藤さんは香港三井物産社長もされておりアジア一の富豪、長江実業グループの李嘉誠氏等色々な方の話が聞けるかもしれませんので楽しみにしておいてください。

参加資格は原則日中関係学会学生会員ですが熱心に勉強していただける若い方なら誰でも参加できます。日中関係だけでなくより広く世界の流れを直に聞いてみたい方は、是非、いらしてください。

1. 日時：2018年11月29日（木） 午後6時00分～8時30分
2. 場所：国際貿易投資研究所 Tel: 03-5148-2601（江原様）
東京都中央区築地1丁目4番5号 第37興和ビル3階
3. 講師：元三井物産専務取締役、ハチソンワンポアジャパン相談役遠藤 滋氏
4. 題目：「転換期にある世界—どう捉え、どう生きるか」

会場の都合から先着20名にさせていただきます。（会費：無料、弁当付き）

○お問合わせ、申し込みは、必ずメールにて下記の杉本までお願いいたします。

katsunori-sugimoto@w.email.ne.jp

○弁当とお茶は学会で用意しますので、参加の方は11月26日までに登録をお願いいたします。但し、20名に達した場合はその時点で申し込みを打ち切らせていただきますので、早めに申し込んでください。

○弁当注文の都合がありますので、キャンセルの方は必ず前日までにメールか携帯：090-7837-1918(ショートメール)で杉本までご連絡ください。